

【News Release】

**FB 古河電池株式会社**

**NEDO「蓄電複合システム化技術開発」に採択決定**

古河電池株式会社（本社：横浜市 社長：内海勝彦）は、NEDO（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）公募事業である「蓄電複合システム化技術開発」に、富士電機システムズ株式会社、古河電気工業株式会社などと共に採択されました（NEDOホームページ参照）。

「蓄電複合システム化技術開発」事業は、経産省が「新成長戦略」における「グリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大国戦略」の中で、日本型スマートグリッドの構築と海外展開を実現するために実施する「次世代エネルギー・社会システム実証」事業の関連事業として行われるもので、①中核技術となる需要側に設置する蓄電池及びその利用技術の研究開発、②開発した蓄電池技術を用いたエネルギーマネジメントシステムの実証、③国際展開も視野に入れたシステムとしての評価技術開発及び標準化等推進、を行う非常に重要な位置付けの事業です。

当社はこの「蓄電複合システム化技術開発」事業において、「次世代エネルギー・社会システム実証地域」に選定された4地域の内、「福岡県 北九州市」と「京都府（けいはんな学研都市）」で実施される実証試験に資する次世代鉛蓄電池と次世代リチウムイオン電池の研究開発を行います。

当社では予てより、地球温暖化対策として注目されている風力・太陽光発電などを利用した次世代エネルギーマネジメントシステム用電池として、産業用キャパシタハイブリッド型鉛蓄電池「ウルトラバッテリー」と産業用リチウムイオン電池を開発してまいりました。

当社はこれらの技術を基に、「蓄電複合システム化技術開発」事業において次世代鉛蓄電池と次世代リチウムイオン電池を開発し実証することによって、「次世代エネルギー・社会システム実証」事業の推進に貢献していく所存です。



次世代鉛蓄電池「ウルトラバッテリー」

（お問合せ先）古河電池株式会社 経営企画室 企画部 TEL：045-336-5078